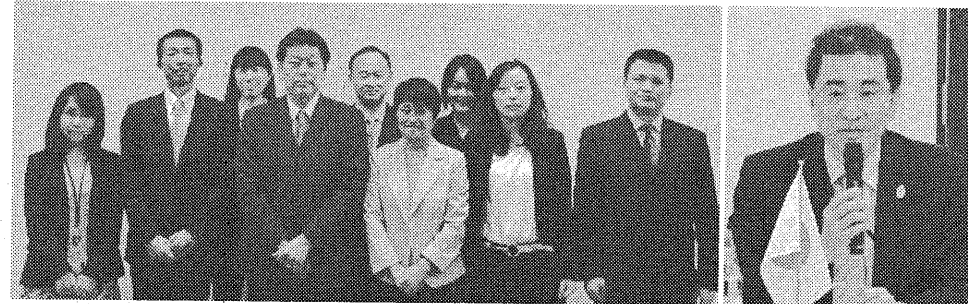


◇文化庁を訪問◇
中国 国家版权局等著作権法改正

中国の高(方才) 国家版权局政策法制司副
局長をはじめ、同局職員や全国人民代表大会
の職員計6名が、4月6日、中国著作権法の
改正作業の参考とするため文化庁を訪問し、
日本の著作権制度の状況について意見交換を
行った。

冒頭、磯谷審議官から「中国がイノベーション
国家を目指し、文化の更なる発展と繁栄
を推進するための戦略を立て、著作権をはじめ
とした知財保護強化、また、著作権制度の
充実や改革に取り組みられていることを歓迎。
今回の訪問における著作権法改正に資するも
のとなれば幸いである」との挨拶があった。
続いて、高副司長から「著作権法改正にあたり、
これまで欧米をはじめ各国を訪問し、情報
収集を行った。今回、日本の著作権
法改正について学ぶことにより、著作権
法改正に活かしていきたい」との挨拶
があった。その後、高副司長から中国の
著作権法改正の概要について発表が行わ
れるとともに、堀尾文化庁国際課海賊版対
策専門官及び依文化庁著作権課著作物流
通推進室長から日本の著作権制度の説明
が行われた。同チームは、同日午後から
8日にかけて関係団体等を訪問し、日本
における著作権制度について学んだ。



中国著作権法の改正作業の参考とするため日本の著作権制度の状況を学ぶチーム一行の挨拶する磯谷審議官

国立教育政策研究所

幼児教育研究センターを設置

国立教育政策研究所(河村潤子所長)は4
月1日、幼児教育に関し、より効果的な研究

北海道大学

マレーシア高等相が病院陽子線治療センターを視察

マレーシアのイドリス・ジュソ高等教育大
臣が4月4日、北海道大学病院陽子線治療セ
ンターを視察した。マレーシアでは現在、学
園都市建設構想が進められており、その中で
陽子線治療施設の建設も予定されていること
から今回、イドリス大臣をはじめとする7名
が、国内最先端の陽子線治療施設の一つであ
る同センターの視察に来訪した。
資金清博病院長からの歓迎の挨拶に引き続

活動を遂行するため、「幼児教育研究センタ
ー」(田口重憲センター長)を新たに設置した。
3月にまとめられた文部科学省「幼児教育
に関する調査研究拠点の整備に向けた検討会
議」の報告書では、国の調査研究拠点の整備
が必要とされており、同センターが拠点とし
ての役割を担う。センターでは、①幼児教育
に関する調査研究②内外の研究機関や地方公
共団体、幼稚園等との研究ネットワークの構
築③地方公共団体や幼児教育関係者等への研
究成果の普及―などの業務を行う。



幼児教育研究センターの看板をかける河村所長(左)、田口センター長

人事異動 (4月15日)

- 大臣官房政策課課長補佐 (千葉県教委教育振興指導課長) 小川 哲史
- 初等中等教育局教育課程課専門官 (科学技術・学術政策研究所第2調査研究グループ上席研究官) 岡村 勝文
- 千葉県教育委員会教育振興部指導課長 (文化庁文化財部記念物課専門官) 小畑 康生

リオ五輪で正式競技に復帰

第1回「全日本ゴルフ振興会議」4日
22日
第1回「全日本ゴルフ振興会議」がオール
ジャパン体制の元、4月22日、衆議院第一議
員会館国際会議室で開催される。スポーツ庁
からも鈴木長官が出席する。ゴルフは、本年
リオ五輪で112年ぶりに正式競技に復帰す
る中、広く国民にゴルフの関心を高めて、今
後、2020年東京大会の成功に向けた様々
な活動を展開する。

技術としてスポットスキヤニング法を採用す
ること、施設のコンパクト化に成功したこ
となどが説明された。清水伸一副センター長
からは陽子線治療の特長や実績について説明
があり、これに対して、陽子線治療の副作用
や、患者ごとの治療計画の決定プロセスにつ
いて質問が出されるなど、活発な意見交換が
行われた。
今回の視察が、マレーシアにおける産官部